不知火小学校通信

かけはし

文責：小倉

現地に学ぶ！　本物に学ぶ！～見学旅行特集～

　コロナ禍のもと、オンラインでの学びやバーチャルでの体験がにわかに注目を浴びてきました。しかし、このことは実物に学ぶことの価値を否定するものではありません。実際に自分の目で見て、写真や動画では気づかない大きさを実感し、現地にくらす人々の生の声を聞き、その場の雰囲気を感じるなかで、現地や過去の人々の思いや願いに触れることができます。まさに理解が実感に変わる時であり、これらの体験は代用のきかない貴重な学びです。

　不知火小学校の１年生から４年生が、見学旅行として、教室を飛び出し県内各所で学びを深めてくれました。これからも現地での学びや本物に出会う学習を大切に取り組んでいきたいと考えています。

１年生

１年生は、動物園に行ってきました。動物の迫力やかわいさに大興奮。友達と食べるお弁当も大切な思い出の一つです。

２年生

２年生は、西原村の阿蘇ミルク牧場に行ってきました。子供たちは動物たちの様子を目で見て肌で感じていました。また、アイスクリームづくりの体験にも目を輝かせていました。

３年生

３年生は、フジバンビの工場見学と熊本市防災センターを見学しました。防災センターでは、暗闇での避難の体験の他、台風の暴風、大地震の揺れを実際に体験しました。

４年生

４年生は、社会科学習の一環として、東陽村石匠館と山都町の通潤橋を中心に見学に出かけました。教科書だけでは実感できないスケールの大きさに感動しました。

学校便り「かけはし」のカラー版は学校ホームページからご覧いただけます。また、学校からの配布物の他にも学校生活の様子を記録した「学校生活（ブログ）」や情報モラル資料等の情報もあります。ホームページは随時更新しておりますので、是非一度ご覧ください。